11
2024
三重病院
ニュースレター
news letter vol.298

01 お口の健康
外来からのお知らせ
02 ふれあい祭り2024を開催しました
2病棟の子どもたちの生活のひとコマ
03 健康フェスタ
糖尿病ワンポイントアドバイスNo.4
04 南3病棟 New Face紹介
5病棟の生活のひとコマ㊹
やまばとギャラリー
05 ご存知ですか?糖尿病療養指導士
今月のみえツゥちゃん
06 病院からのお願い／外来診察のご案内

お口の健康

歯科衛生士の役割とは

代表的な口腔の疾患にはう蝕(むし歯)と歯周病があります。特に歯周病はさまざまな全身疾患と関連していることが報告されていますが、近年様々な調査研究結果から『歯・口腔の健康と全身の検討との関係』が明らかになりつつあります。

歯科衛生士は歯科疾患の予防および口腔衛生の向上を図ること(歯科衛生士法第１条)を目的として歯・口腔の健康をサポートする国家資格の専門職で、法律にて三つの業務が定められており、

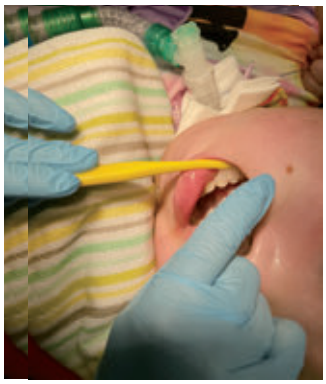
●1 歯科予防処置:「フッ化物塗布」等の薬物塗布、歯垢(プラーク)や歯石など、口腔内の汚れを専門的に除去する「機械的歯面清掃」など、歯科衛生士はこのような歯科予防処置の専門家です。

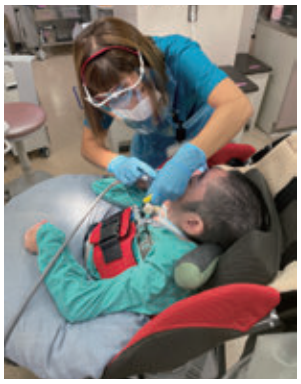
●2 歯科診療補助:歯科医師を中心とした「チーム医療」として行われ、歯科医師の指示を受け歯科治療の一部を担当するなど、歯科医師と協働で診療にあたります。

●3 歯科保険指導:幼児期から高年期まで健康な人、病気や障害のあるすべての人に必要な支援で、寝たきり者や要介護者等に対する訪問口腔ケア、食育支援、摂食・嚥下機能訓練も歯科保健指導の分野に分けられています。

今回は三重病院における歯科予防処置の様子をご紹介します。現在、三重病院歯科口腔外科には歯科衛生士が3名在籍(1名は産休)しており、外来・入院を問わず乳幼児から後期高齢者、重症心身障害患者、入院中の長期慢性疾患患者や手術前後の患者さんの口腔ケアを実施しております。全患者さんに口腔内細菌検査を行い、誤嚥性肺炎などの予防に努め、一人一人に合った適切な口腔ケアをご本人やご家族と相談しながらお口の健康につながるよう日々大切な役割を担っています。

口腔ケアの様子





人が歯を失う原因の90%が『むし歯』『歯周病』と言われ、歯科の二大疾患で生活習慣病です。これらを予防することで自分の歯を一生保つことができます。日頃のセルフケアに加えて機械的清掃や専門支援が最も重要となります。まずお口のことはなら、歯科衛生士にご相談ください。三重病院の歯科衛生士は明るく楽しくをモットーに皆様の生活の一助となれるよう努力して参ります。

(歯科口腔外科歯科衛生士
堀　琴雅・金城　優)

外来からのお知らせ

休診 [小児科] 12/ 3 (火) … 谷 口(代診なし)
[小児科] 12/10 (火) … 谷 口(代診なし)

当院の都合で急遽休診が出ることがあります。気になるようでしたら、受診当日、当院までお問い合わせください。